

評価委員会総合評価

研究課題名：線状降水帯・台風等に関する集中観測による機構解明及び予測技術向上

評価委員

委員長：中本能久

委員：山中吾郎、小川 智、中村雅基、中村浩二、藤原弘章

評価年月日：令和7年3月3日

1. 総合評価

- (1) 実施の可否 可 否
(2) 修正の必要の有無 修正の必要あり 修正の必要なし

2. 総合所見

本研究は、線状降水帯・台風等による気象災害による被害の防止・軽減に向けて、出水期を対象とした大気と海洋の集中観測を実施することにより、それらの機構解明を進めるとともに、予測技術の開発を行う先進的な研究計画となっている。研究対象が大気から海洋まで、また研究手法としても観測、数値モデルからキキクルまで幅広い内容であり、気象研ならではの総合的な研究課題と言える。

なお、研究の実施にあたっては、以下の点について留意して進めて欲しい。

- ・観測から解析、予測まで多岐に渡る研究テーマを含むため、課題全体の研究目標がやや見えにくくなっているため、気象業務への貢献を強く意識して研究を進めていただきたい。
- ・目的・目標を具体的に記述して、国民への利益享受をより明らかにしていただきたい。